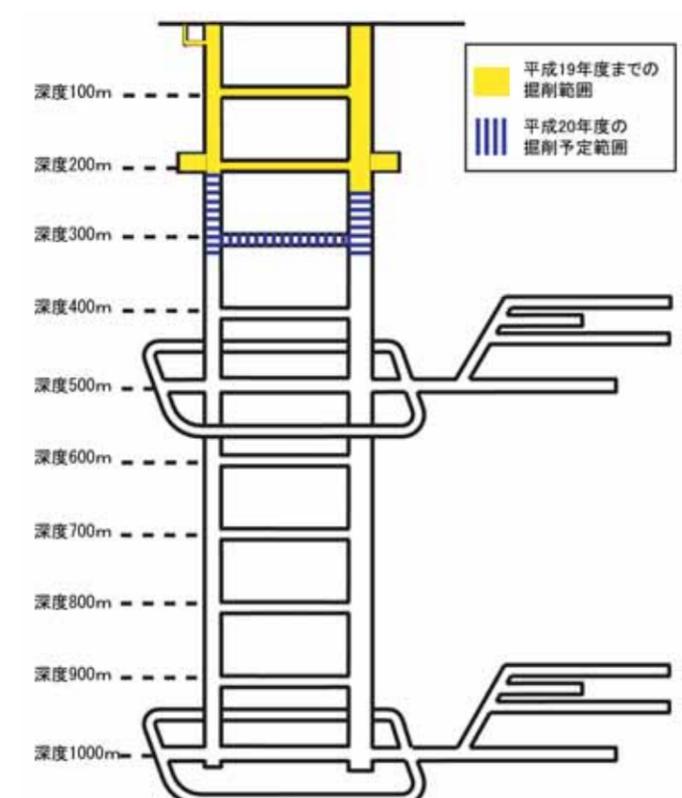
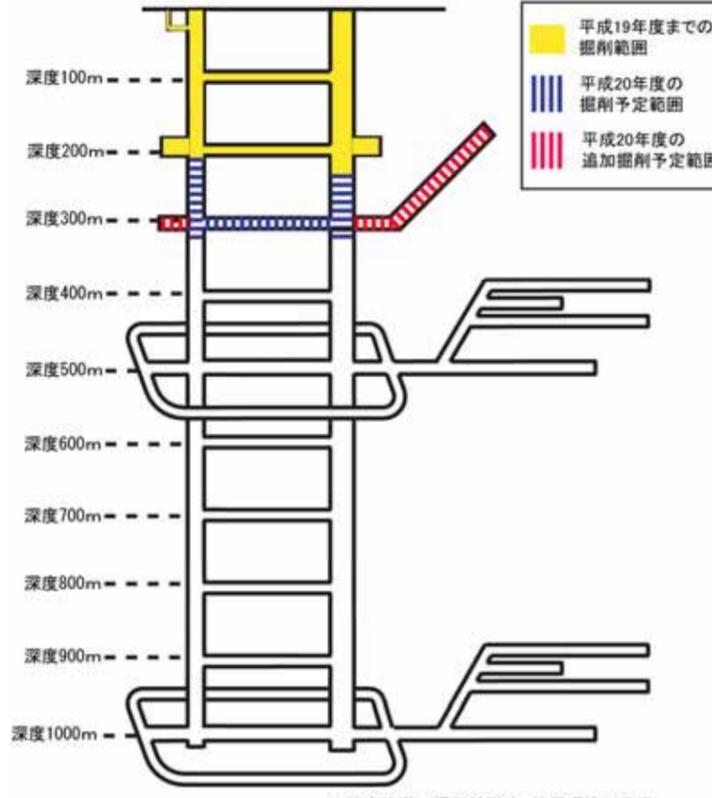
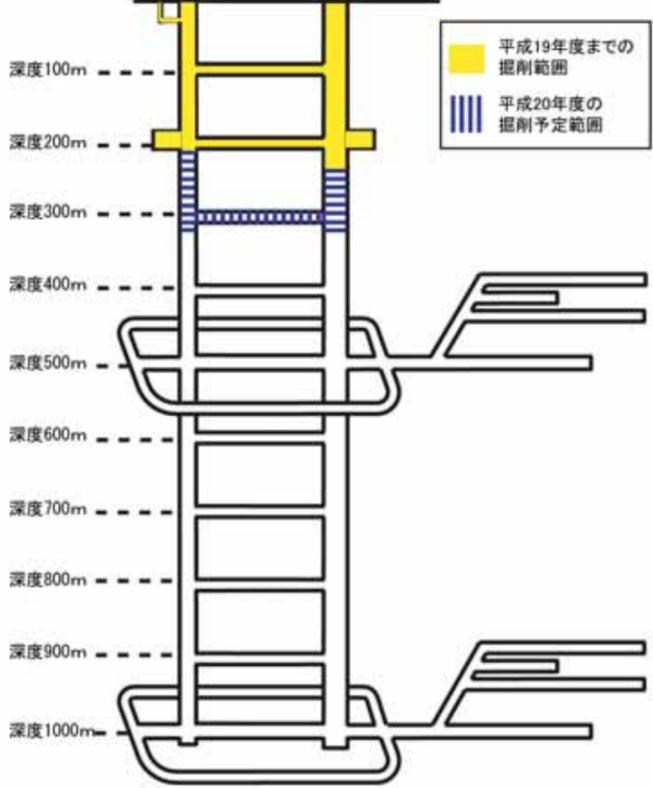
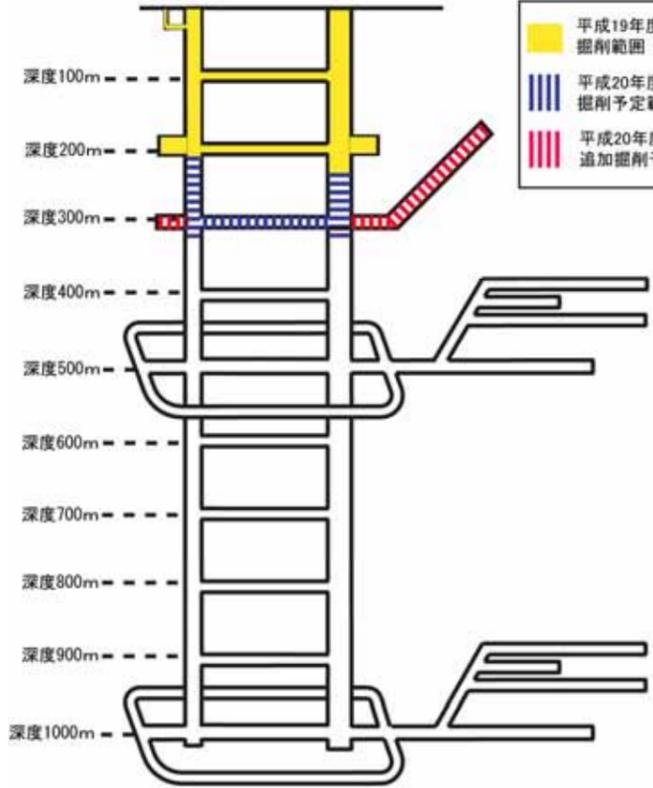


ページ	旧	新
1 ページ	平成 20 年度の研究坑道掘削は、深度 300m 程度まで主立坑と換気立坑の掘削及び深度 300m に主立坑と換気立坑をつなぐ水平の坑道(以下、「予備ステージ」といいます)の掘削を進めていきます。	平成 20 年度の研究坑道掘削は、深度 300m程度まで主立坑と換気立坑の掘削及び進行とともに、深度 300mに主立坑と換気立坑をつなぐ水平の坑道(以下、「予備ステージ」といいます)及び調査研究用の水平の坑道の掘削を進めていきます。
4 ページ 2. 1)	1) 研究坑道の掘削 平成 20 年度も研究坑道の掘削工事を継続して行います。平成 20 年度は、主立坑及び換気立坑とも深度 300m 程度までの掘削と深度 300m の予備ステージの掘削を進めていきます(図7)。	1) 研究坑道の掘削 平成 20 年度も研究坑道の掘削工事を継続して行います。平成 20 年度は、主立坑及び換気立坑とも深度 300m程度までの掘削と深度 300mの予備ステージ及び調査研究用の水平の坑道(主立坑側及び換気立坑側各1箇所)の掘削を進めていきます(図7)。
9 ページ 図7	 <p>平成19年度までの掘削範囲 平成20年度の掘削予定範囲</p> <p>※研究坑道の掘削計画は、地質環境の状況などにより変更になる場合があります。</p>	<p>・深度 300mに調査研究用の水平の坑道を追加</p>  <p>平成19年度までの掘削範囲 平成20年度の掘削予定範囲 平成20年度の追加掘削予定範囲</p> <p>※研究坑道の掘削計画は、地質環境の状況などにより変更になる場合があります。</p>

ページ	旧	新																								
10 ページ (参考資料)	<p>変更箇所;表中の「施設」掘削作業 深度 300mの予備ステージの掘削</p> <p>変更箇所;表中「平成 20 年度」のスケジュールバー内</p> <p>予備ステージ(1本 深度 300m)</p> <p style="text-align: right;">(参考資料)</p> <p style="text-align: center;">平成20年度 瑞浪超深地層研究所の主な現場作業スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="320 823 1513 1482"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成20年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">研究 研究坑道における調査研究</td> <td>①壁面調査等 [壁面調査/湧水量測定]</td> </tr> <tr> <td>②ボーリング横坑及び予備ステージでのボーリング孔等を用いた研究等 [ボーリング孔等を用いた地下水の水圧・水質観測/研究坑道掘削に伴う岩盤のひずみ測定/初期応力測定等]</td> </tr> <tr> <td>地下水の長期観測 [既存ボーリング孔を用いた地下水の水圧・水質の長期観測]</td> </tr> <tr> <td>表層水理定数観測 [気象観測/地下水位観測/土壌水分観測等]</td> </tr> <tr> <td>物理探査 [流体流動電位観測/弾性波探査(逆VSP探査)]</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施設</td> <td>①立坑の掘削 掘削作業(～深度300m)</td> </tr> <tr> <td>②深度300mの予備ステージの掘削 予備ステージ(1本 深度300m)</td> </tr> <tr> <td>構内整備等 [構内整備/研究所周辺の河川水質・井戸水位調査/騒音・振動調査等]</td> </tr> </tbody> </table> <p>*掘削作業には、湧水抑制対策等関連作業を含みます。 ※地質環境の状況等によって、調査研究の実施内容を見直すこともあります。</p>	項目	平成20年度	研究 研究坑道における調査研究	①壁面調査等 [壁面調査/湧水量測定]	②ボーリング横坑及び予備ステージでのボーリング孔等を用いた研究等 [ボーリング孔等を用いた地下水の水圧・水質観測/研究坑道掘削に伴う岩盤のひずみ測定/初期応力測定等]	地下水の長期観測 [既存ボーリング孔を用いた地下水の水圧・水質の長期観測]	表層水理定数観測 [気象観測/地下水位観測/土壌水分観測等]	物理探査 [流体流動電位観測/弾性波探査(逆VSP探査)]	施設	①立坑の掘削 掘削作業(～深度300m)	②深度300mの予備ステージの掘削 予備ステージ(1本 深度300m)	構内整備等 [構内整備/研究所周辺の河川水質・井戸水位調査/騒音・振動調査等]	<p>深度 300mの予備ステージ及び調査研究用の水平の坑道の掘削</p> <p>予備ステージ(1本 深度 300m) <u>調査研究用の水平の坑道(主立坑側・換気立坑側各 1 箇所)</u></p> <p style="text-align: right;">(参考資料)</p> <p style="text-align: center;">平成20年度 瑞浪超深地層研究所の主な現場作業スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="1590 806 2813 1482"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成20年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">研究 研究坑道における調査研究</td> <td>①壁面調査等 [壁面調査/湧水量測定]</td> </tr> <tr> <td>②ボーリング横坑及び予備ステージでのボーリング孔等を用いた研究等 [ボーリング孔等を用いた地下水の水圧・水質観測/研究坑道掘削に伴う岩盤のひずみ測定/初期応力測定等]</td> </tr> <tr> <td>地下水の長期観測 [既存ボーリング孔を用いた地下水の水圧・水質の長期観測]</td> </tr> <tr> <td>表層水理定数観測 [気象観測/地下水位観測/土壌水分観測等]</td> </tr> <tr> <td>物理探査 [流体流動電位観測/弾性波探査(逆VSP探査)]</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施設</td> <td>①立坑の掘削 掘削作業(～深度300m)</td> </tr> <tr> <td>②深度300mの予備ステージ及び調査研究用の水平の坑道の掘削 予備ステージ(1本 深度300m) 調査研究用の水平の坑道(主立坑側・換気立坑側各1箇所)</td> </tr> <tr> <td>構内整備等 [構内整備/研究所周辺の河川水質・井戸水位調査/騒音・振動調査等]</td> </tr> </tbody> </table> <p>*掘削作業には、湧水抑制対策等関連作業を含みます。 ※地質環境の状況等によって、調査研究の実施内容を見直すこともあります。</p>	項目	平成20年度	研究 研究坑道における調査研究	①壁面調査等 [壁面調査/湧水量測定]	②ボーリング横坑及び予備ステージでのボーリング孔等を用いた研究等 [ボーリング孔等を用いた地下水の水圧・水質観測/研究坑道掘削に伴う岩盤のひずみ測定/初期応力測定等]	地下水の長期観測 [既存ボーリング孔を用いた地下水の水圧・水質の長期観測]	表層水理定数観測 [気象観測/地下水位観測/土壌水分観測等]	物理探査 [流体流動電位観測/弾性波探査(逆VSP探査)]	施設	①立坑の掘削 掘削作業(～深度300m)	②深度300mの予備ステージ及び調査研究用の水平の坑道の掘削 予備ステージ(1本 深度300m) 調査研究用の水平の坑道(主立坑側・換気立坑側各1箇所)	構内整備等 [構内整備/研究所周辺の河川水質・井戸水位調査/騒音・振動調査等]
項目	平成20年度																									
研究 研究坑道における調査研究	①壁面調査等 [壁面調査/湧水量測定]																									
	②ボーリング横坑及び予備ステージでのボーリング孔等を用いた研究等 [ボーリング孔等を用いた地下水の水圧・水質観測/研究坑道掘削に伴う岩盤のひずみ測定/初期応力測定等]																									
	地下水の長期観測 [既存ボーリング孔を用いた地下水の水圧・水質の長期観測]																									
	表層水理定数観測 [気象観測/地下水位観測/土壌水分観測等]																									
物理探査 [流体流動電位観測/弾性波探査(逆VSP探査)]																										
施設	①立坑の掘削 掘削作業(～深度300m)																									
	②深度300mの予備ステージの掘削 予備ステージ(1本 深度300m)																									
構内整備等 [構内整備/研究所周辺の河川水質・井戸水位調査/騒音・振動調査等]																										
項目	平成20年度																									
研究 研究坑道における調査研究	①壁面調査等 [壁面調査/湧水量測定]																									
	②ボーリング横坑及び予備ステージでのボーリング孔等を用いた研究等 [ボーリング孔等を用いた地下水の水圧・水質観測/研究坑道掘削に伴う岩盤のひずみ測定/初期応力測定等]																									
	地下水の長期観測 [既存ボーリング孔を用いた地下水の水圧・水質の長期観測]																									
	表層水理定数観測 [気象観測/地下水位観測/土壌水分観測等]																									
物理探査 [流体流動電位観測/弾性波探査(逆VSP探査)]																										
施設	①立坑の掘削 掘削作業(～深度300m)																									
	②深度300mの予備ステージ及び調査研究用の水平の坑道の掘削 予備ステージ(1本 深度300m) 調査研究用の水平の坑道(主立坑側・換気立坑側各1箇所)																									
構内整備等 [構内整備/研究所周辺の河川水質・井戸水位調査/騒音・振動調査等]																										

ページ	旧	新
<p>2ページ</p> <p>2ページ (概念図)</p>	<p>【平成 20 年度計画】</p> <p>研究所では、平成 19 年度に引き続き、研究坑道の掘削を伴う研究段階の調査研究を進めていきます。</p> <p>研究坑道掘削は、深度 300m 程度まで主立坑と換気立坑の掘削及び深度 300m の予備ステージの掘削を進めていきます。</p>  <p>※研究坑道の掘削計画は、地質環境の状況などにより変更になる場合があります。</p>	<p>【平成 20 年度計画】</p> <p>研究所では、平成 19 年度に引き続き、研究坑道の掘削を伴う研究段階の調査研究を進めていきます。</p> <p>研究坑道掘削は、深度 300m程度まで主立坑と換気立坑の掘削を行うとともに、<u>及び</u>深度 300mの予備ステージ<u>及び</u>調査研究用の水平の坑道(主立坑側及び換気立坑側各1箇所)の掘削を進めていきます。</p> <p>・深度 300mに調査研究用の水平の坑道を追加</p>  <p>※研究坑道の掘削計画は、地質環境の状況などにより変更になる場合があります。</p>